

学習リモコン説明書 Rev.1.0

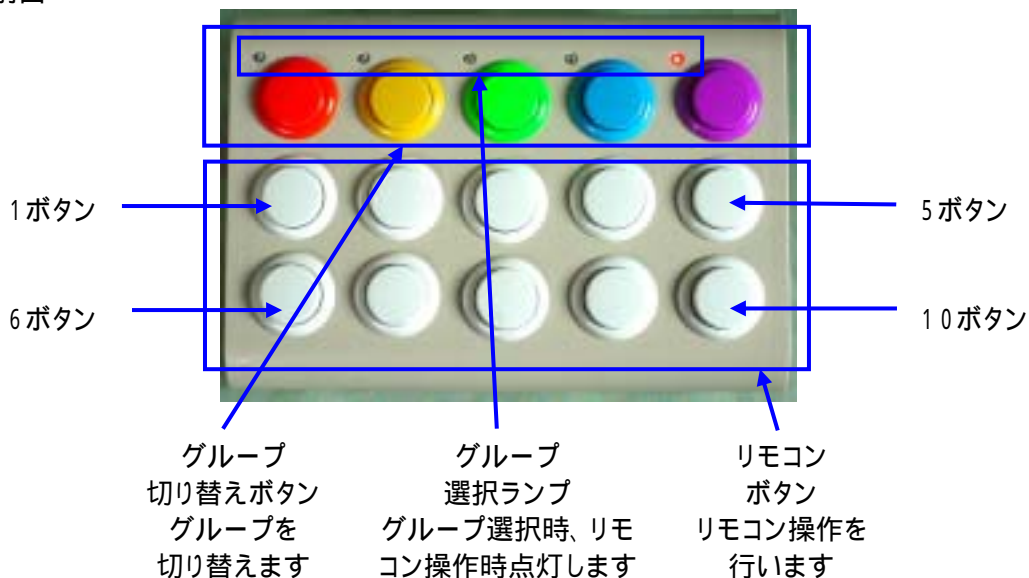
◆ 概要

- 学習リモコンはテレビ、DVDプレーヤなどお持ちの家電製品付属のリモコンから学習(記憶)させることにより1台で複数の機器を操作できるリモコンです。
- エアコン、照明、一部パソコンのリモコンも学習できます。(ハイバンド対応)
- 一般のリモコンに比べ操作ボタンが大きく、逆に操作力は小さくなっています。(それぞれ24mm、約40g)
- 10個の操作ボタンがあり、1つのグループになっています。
- 5つのグループ切り替えボタンがあり、グループを切り替えて、50種のリモコン操作を行えます。
- 使用場所切り替えスイッチで別の50種と切り替えて、合計100種のリモコン操作が可能です。



◆ 各部の名称と機能

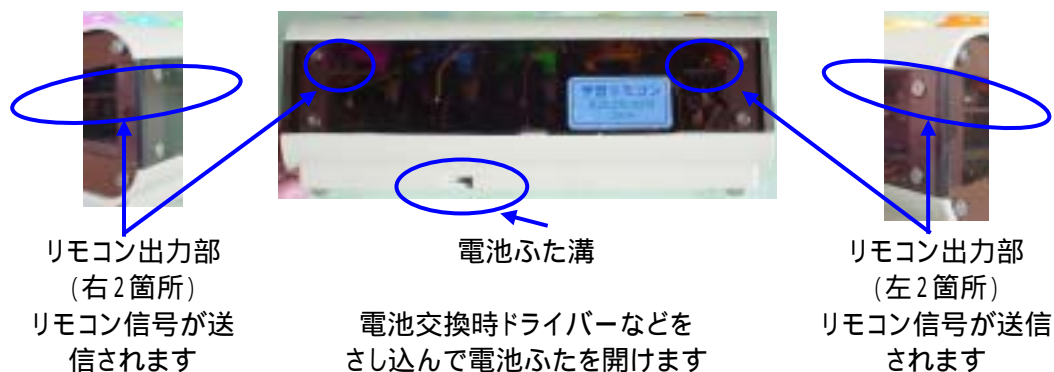
● 前面



● 側面



● 背面



● 底面



◆ 準備

● 電池を入れる

1. 電池ふた溝にマイナスドライバーなどを差し込み、電池ふたを外してください。
2. 単3型乾電池2本(付属)を、+と-の向きに注意して入れてください。
3. 電池ふたをはめ込み、戻してください
4. 側面と背面にあるリモコン送信部4箇所のどれかがが、操作したい機器の方をおよそ向くように置いてください。



◆ 使い方

～ 学習を行わないと使えませんが、理解しやすいよう基本操作を先に説明します ～

1. グループ切り替えボタン(5個のカラーボタン)のうちひとつを押します。
2. ブザーが短く鳴り、ボタンを押している間グループ選択ランプが点灯します。
3. リモコンボタン(10個の白ボタン)のうちひとつを押します。
4. ブザーが短く鳴り、ボタンを押している間グループ選択ランプが点灯します。同時にそのボタンに対応したリモコン信号が送信されます。
5. 別のグループのリモコン操作を行うときは1に戻り、新しいグループの切り替えボタンを押した後2のリモコンボタン操作を行います。
6. 同じグループ内の別のリモコン操作を行うときはグループ切り替えボタンを押さなくても良く、直接3のリモコンボタン操作を行います。



◆ グループ切り替え

1. この学習リモコンは合計で100種のリモコン信号を操作できます。
2. リモコン信号を20種ずつ5つのグループに分けています。
3. 20種をさらに10種ずつ「使用場所」A, Bふたつに分けています。
4. ひとつのリモコン操作を選択するには、「使用場所」をA Bどちらか選び、5つのグループからひとつを選び、その中の10種からひとつを選びます。
5. 「使用場所」の選択は使用場所切り替えスイッチにより行います。
6. グループ選択は5つのグループ切り替えボタンにより行います。
7. 個々のリモコン選択は10個のリモコンボタンで行います。
8. 使用場所切り替えスイッチ操作には介助者の助けが必要です。使用場所切り替えは、自宅と施設、夏と冬(エアコンなどの設定)のようにあまり頻繁ではない切り替えに使用します。
9. 同じグループ内のリモコン操作は少ない操作で行うことができるため、ひとつの機器の操作をひとつのグループにまとめると良いでしょう。たとえばDVDプレーヤーは緑のグループにまとめます。
10. 同じグループに別の機器の操作を含めても差し支えありません。例えばオレンジのグループ切り替えボタンにビデオとテレビをまとめるとビデオ再生時グループ間の移動なしに操作できます。
11. テレビ音量のようにテレビ視聴以外にビデオやDVD再生時にも必要な機能は複数のグループに配置しても良いでしょう。

◆ 学習

家電品付属のリモコンからリモコン信号を読み込み、記憶することができます。

● 学習方法

1. 「使用場所」切り替えをAまたはB学習を行いたいほうに合わせます。
2. 学習・設定ボタンを3秒以上押したままにします。
3. 学習・設定ボタンを押すとグループ選択ランプが5つとも点灯し、3秒経つと点滅に変わると共に学習・設定ランプが点灯します。
4. 学習を行うグループの切り替えボタンを押します。
5. ボタンを押したグループの選択ランプが点灯に変化し、他のグループ選択ランプが消えます。
6. 学習を行うリモコンボタンを押します。
7. グループ選択ランプと学習・設定ランプが点滅に変わります。
8. ブザーが2回鳴り、同時に学習・設定ランプが2回点灯した場合はそのボタンにすでにリモコン信号が学習済みです。他のボタンを選ぶか、そのボタンの学習内容を消去した後はじめからやり直してください。
9. 学習したい機器のリモコンを「リモコン読込」部に向け5cmから10cmの位置に置き、リモコンのボタンを押してください。
10. 学習が正常に行われると、グループ選択ランプがいったん消え、点灯に変化します。学習・設定ランプは点灯に変化し5の状態に戻ります。
11. ブザーが5回鳴り、同時に学習・設定ランプが5回点灯した場合は学習が正常に行えていません。リモコンの位置を変えるなどして6からやり直してください。
12. 続けて他のボタンに学習させる場合は6から繰り返します。
13. 他のグループの学習を行いたい場合は4から繰り返します。
14. 学習・設定ボタンを押すと終了します。
15. 学習の途中で20秒間何の操作も行わないと学習状態が解除され通常使用状態に戻ります。
16. 6の後10秒以内に9の操作を行わないと5の状態に戻ります。
17. 学習終了後リモコン操作を行って機器が動作するか確認してください。



◆ 学習内容の消去

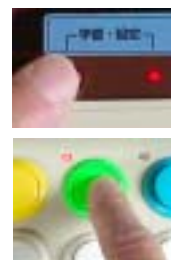
ボタンに学習した内容を変更するには、一旦学習内容を消去して、再学習を行います。

(上書きによる内容変更はできません。)

消去には1つのボタンの学習内容を消去する方法と、グループをまとめて消去する方法があります。グループをまとめて消去した場合使用場所A, B共に消去されます。

● 1ボタン消去

1. 「使用場所」切り替えを消去したいボタンのあるほうに合わせます。
2. 学習・設定ボタンを3秒以上押したままにします。
3. 学習・設定ボタンを押すとグループ選択ランプが5つとも点灯し、3秒経つと点滅に変わると共に学習・設定ランプが点灯します。
4. 消去したいボタンのあるグループの切り替えボタンを押します。(押したままにします)
5. 押したグループの選択ランプが点灯に変化し、他のグループ選択ランプが消えます。
6. グループ切り替えボタンを押したまま消去したいリモコンボタンを押します。
7. 学習・設定ランプが消えたら、リモコンボタンとグループ切り替えボタンをはなします。
8. ボタンをはなすとグループ選択ランプが5つとも点滅し3の状態に戻ります。
9. 続けて他のボタンを消去したい場合は4から繰り返します。
10. 学習・設定ボタンを押すと終了します。
11. 3のグループ切り替えボタンが5つとも点滅した状態は学習操作の3の状態と同じです。消去の後続けて学習操作を行うこともできます。
12. 操作の途中で20秒間何の操作も行わないと消去(学習)状態が解除され通常使用状態に戻ります。



● グループごと消去

1. 「使用場所」切り替えをAに合わせます。(Bではできません)
2. 学習・設定ボタンを3秒以上押したままにします。
3. 学習・設定ボタンを押すとグループ選択ランプが5つとも点灯し、3秒経つと点滅に変わると共に学習・設定ランプが点灯します。
4. ボタン(緑ボタンの列一番下)を押します。(押したままにします)
5. グループ選択ランプが5つとも点灯に変化します。
6. ボタンを押したまま、消去したいグループの切り替えボタンを押します。
7. ボタンを押したグループの選択ランプだけが点灯し、学習・設定ランプが消えたら、ボタンとグループ切り替えボタンをはなします。
8. ボタンをはなすとグループ選択ランプが5つとも点滅し3の状態に戻ります。
9. 続けて他のグループを消去したい場合は4から繰り返します。
10. 学習・設定ボタンを押すと終了します。
11. 「使用場所」切り替えをもとに戻してください。
12. 操作の途中で20秒間何の操作も行わないと消去(学習)状態が解除され通常使用状態に戻ります。



◆ 設定

ボタンを押したときタッチ音ブザーが鳴りますが、この音を消すことができます。また、ボタンを押してもリモコン操作が行われないよう操作ロックができます。操作ロックは通常使いませんが誤ってロック状態にしたときの解除方法として参照してください。

● ブザー音

1. 「使用場所」切り替えをAに合わせます。(Bではできません)
2. 学習・設定ボタンを短く押します。
3. グループ選択ランプが5つとも点滅します。
(学習・設定ランプは点灯しません。)
4. ボタン(紫ボタンの列二段目)を押します。(押したままにします)
5. グループ選択ランプが5つとも消灯します。(ひとつだけ点灯する場合もあります)
6. ボタンを押したまま、底面のブザー設定ボタンのどちらかを先の細いもので押します。
音を消す場合は「消」を押します。
音を鳴らす場合は「鳴」を押します。



● 操作ロック

1. 「使用場所」切り替えをAに合わせます。(Bではできません)
2. ボタン(紫ボタンの列二段目)を押します。(押したままにします)
3. ボタンを押したまま ボタン ボタンも押します。
4. ロック中はどのボタンを押してもブザーが2回鳴り、グループ選択ランプが5つとも2回点滅します
5. ロック解除は上記1、2、3の操作で行います。



◆ 学習のコツとヒント

1. 学習中にリモコンを動かさないでください。
2. グループ選択ランプがいったん消え、点灯に変化するまでリモコンのボタンを押したままにしてください。
3. 直射日光のあたる場所や照明器具の下などでの学習操作は避けてください。
4. お使いの機器のリモコンの形状によっては発光部の位置がずれている場合があります。リモコンのボタンを押した状態でデジタルカメラなどで見ると、どこから赤外線が出ているかがわかります。
5. リモコンによっては2箇所から信号が出ているものがあります。どちらの信号も同じです。
6. 双方向リモコン(一部ソニー製のアンプに装備)を学習する場合、アンプなどのメインユニット側の信号と干渉しうまく学習できないことがあります。その時は別の部屋で学習を行うなどしてください。
7. ほとんどのエアコンはリモコンの「運転・停止」ボタンを押したとき、運転と停止の信号が交互に出ます。学習するときは運転と停止をそれぞれ別のボタンに学習してください。
8. エアコンの運転信号には冷房/暖房、温度設定、風量設定など情報も含まれており、それぞれ異なっています。リモコンの表示やエアコン本体の状態を見ていくつかの条件を設定してそれぞれ



れ異なったボタンに学習してください。

9. ビデオのGコードは学習できません。予約を行う場合は、リモコンの「メニュー」、「」、「」、「決定」ボタンなどを学習し、メニューから予約画面をテレビに出して操作を行ってください。
10. プレイステーション2用の「DVDリモートコントローラ」のリモコン信号を学習するとプレイステーション2の操作ができます。ゲーム操作も可能ですが複数のボタンを同時に押すことはできません
11. 電灯、電気毛布などリモコンが無い電気製品の操作(電源の入り切り)を行いたい場合は、市販製品の「リモコンセント」(セイテック)「リモコンコンセント」(オーム電機)などのリモコン信号を学習することで利用できるようになります。

<http://homepage1.nifty.com/seitec-fa/>

<http://www.rakuten.co.jp/e-price/429240/453878/484533/>

◆ 使用上の注意

1. 出荷時は何も学習が行われていない状態ですが、リモコンボタンによっては、押すとソニー製AV機器のリモコン信号が出力されるものがあります。同じ部屋でソニー製の機器を使用している場合不要な操作が行われる可能性があります。ご注意ください。そのボタンに学習を行うことで出力されなくなります。この場合消去操作は不要です。(消去を行っても消えません)
2. 黄、緑、青グループの ボタン(青ボタンの列2段目)はこのボタンに学習を行っていない状態で押すと、その時だけ橙グループの ボタンのリモコン信号が送信され、橙グループの選択ランプが点灯します。橙グループの ボタンに学習を行っていれば学習したリモコン信号が送信されます。黄、緑、青グループのうち ボタンに学習を行ったグループでは学習したリモコン信号が送信され、橙グループの選択ランプは点灯しません。

使用場所 A: _____

橙グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
黄グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
緑グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
青グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
紫グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:

使用場所 B: _____

橙グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
黄グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
緑グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
青グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:
紫グループ				
1:	2:	3:	4:	5:
6:	7:	8:	9:	10:

記入例

使用場所 A: 自宅

緑グループ テレビ				
1:チャンネル+	2:音量 +	3:入力切替	4:BS	5:オフタイマー